

## 平成 22 年度第 1 回菰野町地域公共交通会議 議事録

開催日時	平成 22 年 11 月 29 日 (月) 10 時 ~				
開催場所	菰野町庁舎 (菰野町役場) 5 階 第 3 ・ 第 4 委員会室				
出席委員	19 名	欠席委員	0 名	傍聴人	3 名
議事次第	<p>1 開会</p> <p>2 報告事項  (1) 前回の議事概要とその後の経過について  (2) 「かもしか号」の評価・検証、及び住民のニーズについて</p> <p>3 協議事項  (1) 菰野町地域公共交通再構築 (案) について</p> <p>4 閉会</p>				
(委 員)	<p>1 開会</p> <p>2 報告事項  (1) 前回の議事概要とその後の経過について  (2) 「かもしか号」の評価・検証、及び住民のニーズについて</p> <p>事務局より一括して概要説明</p> <p style="text-align: center;">————— 『質疑・応答』 —————</p> <p>いろいろご検討いただきありがとうございます。</p> <p>私どもの会員は大勢利用させていただいておりますものですから、我々として、皆さん大変関心をお持ちですので、ご意見をご提示させていただきました。そういう中で、先般、コミュニティバスに関する町民バスグループインタビューということで、インタビューをしていただきましたが、この結果につきましては、ここで出された内容が主だったということによるしいか。</p>				
(事務局)	<p>報告が遅くなって申し訳ございません。会員さんのみまとめた物で、もう少し細かい物を、別にお渡しさせていただきます。今回、お渡ししてあ</p>				

る資料については、抜粋のものです。

(委員) 「ちくさ」の字の使い方が適当ではないと思いますので訂正をお願いします。「千草」と「千種」の表記が。地元の方が見ますので精査をお願いします。

また、(資料：コミュニティバス「かもしか号」の評価・検証) 6ページの「2. 千種根の平線」の中で「千草公会所、上り、607人」が「下り、432人」、「上り、根の平公会所、500人」が「下り、382人」、「上り、岡公会所、234人」が「下り、329人」など、乗る、降りるの数字に開きがあるのはなぜか。

また、18ページの「予約(デマンド運行)」の検討(アンケート調査)をされたようですが、オンデマンドについて検討をしたのか。しなかったのか。

(事務局) 「ちくさ」の表記について申し訳ございませんでした。もう一度精査し、訂正をします。

乗降者数につきましては、行きは乗るが、帰りは乗らないという方も多々、おみえになりますので、これが特徴的に出たのではないかと思います。データとしては、乗車バス停、降車バス停について、全て調査していますので、数字的に間違いはないものと考えています。

デマンドの関係ですが、ご意見をいただき、いいのかどうかの検討はしました。その一方で、デマンドがいいという方もおみえになります。そういった中で、1年間、試行運行をさせていただいた上で、また、その間、アンケート調査もさせていただいた上で、今後の見直しに繋げていきたいと考えています。現時点では、支線の予約制小型バスの運行については、行っていきたいと考えています。

(会長) 乗降者の原因的なものについて、はっきりとした答えがありませんでしたが、推測するところ、時間的に合わなくて、家族の方などに送迎をしてもらった結果ではないかと思えます。

(委員) デマンド運行の予約に関するのですが、後ほどに詳細説明があろうかと思いますが、半分以上、また我々が意見を求めても、多数の方が反対であるという意見があります。そういう関係で、予約を推進されるのであれば、高齢者が予約しやすい(仕組みづくり)、また、上手く電話予約ができる方もみえるでしょうし、そうでない方もおみえになります。そういっ

た方への配慮について、一番心配しています。予約の関係について、我々としては、できるかぎり避けたいということで意見が出ています。様々な方面での承認も得ているということもありますので、いい方向にひとつ、進めていただきたいと思います。

(会 長) 委員の話は、後の再構築(案)の中で詳しくご説明をさせていただき、その中でご意見をいただきたいと思います。

### 3 協議事項

#### (1) 菟野町地域公共交通再構築(案)について

##### 事務局より概要説明

---

##### 『質疑・応答』

---

(委 員) 支線ルートタクシーにおいて、少し飛躍しすぎではないかと思えます。あくまでも支線ルートに関してですが。といいますのも、いろいろお話を聞いていますと、まずは人数的なもので、前回の議事録においては、ジャンボタクシーは使わないというお話があったにも関わらず、平均の乗降者数をみますと、もちろん幹線ルートを入れてと思いますが、7.8人であると。支線からのタクシーというものは、あくまでも費用対効果を考えますと、支線の1から9を2台や3台で対応するのであれば、ダイヤからみても不可能と思われ、この辺について1回目の会議が終わってから、具体的なタクシー事業者とお話をされて、こういう結論に至ったかどうか、もしこれが、私共の会社であれば到底、お受けできない。その点をどこまで検討してもらったかどうか、お聞きしたい。

(事務局) タクシー業者に提案するにあたり、(今回の案が)全く無理だ、ということであれば、この会議に諮ることも難しい話になりますので、業者とお話はさせてもらっています。その中で、この案でできるのかどうかというところで、また、運輸支局さんともご相談させてもらう中でも、数社の業者を教えてくださいました。その中で、会社もボランティアではできませんので、バランスをとった中で、また、可能な範囲でということ、提案させていただいたところ、おおよそ可能です。というお話をいただいているところです。(業者さんが)お金を計算するところで、乗降率、20人も30人もこの路線は乗車しますということでは、バスの方が効率がいいと

ということもありますので、あくまでも乗車率、降車率をご提示させていただき、タクシー事業者さんの理解をとっています、これであれば、おおよそいけるのではないかと、ということではいただいています。今回、平均乗降率、このルートのここからここはどれだけなど、(資料として)でてきていませんが、タクシー1台に乗る人数も計算し、(タクシー事業者も)対応できるということです。予約をしていただきますので、予約の状況で、もし6人ということであれば、追車を発車するというので、ジャンボタクシーはありませんが、セダンの車をその時に限って、2台投入する、3台投入するなどの対応で、何度も(タクシー)事業者さんとお話をさせていただいています。

(委員) 私は団体の代表として、この会議に出席して、協力はさせていただきますけど、具体的にあるタクシー会社さんといろいろ詰めているのであれば、そのタクシー会社さんととどンドン話を詰めてもらえばいいと思います。あくまでも協力はさせていただきます。

(委員) 前回の会議の再構築(案)において、バス停の廃止等について触れられていますが、今回の再構築(案)の最終版については、そこが触れられていませんが、1回提案をして、その間に見直しをかけたということでしょうか。

(事務局) 時間の関係もありましたので、少し割愛させていただいたところです。ただ、今回、前回の案を引き継いでいますので、若干の修正はあります。例えば、宿野西については、乗降者がいなかったため、廃止しますとしていましたが、住民さんのご意見を頂戴する中で、(聖十字)病院に近いところで復活させていただきました。1つ、2つあります。考え方としては、前回のものを継続していますので、乗らないところは廃止させていただきます。

(委員) この協議会で、最終版を協議事項としていますので、前回の平成22年2月の時にご提案をいただいた廃止のバス停や見直しのバス停が変わっているということであれば、ここで提示をしていただかないと、協議事項で賛成、知らない間にバス停が無くなっていたり、そうじゃないということでは、ちょっと厳しいのかな。委員として、最終的な部分を協議しながら、一緒であれば、一緒で結構ですが、変わっていれば、どこが変わったのかをご提示していただかないと、協議会として、協議事項としていかが

なものかという気がします。

(会 長) 前回、廃止したバス停が、今回どのようになったかを具体的に明示をしてください。

(事務局) 変更一覧表のような資料をお出しできなく、申し訳ございません。先程の資料に戻って、一つ一つ説明をさせていただきます。

「永井公会所」を追加しています。バス停の名称の変更としましては、「池底北」、新設のバス停の追加としましては、「池底東」。他、幹線ルートとしましては、「JA千種支店」を「音羽」に名称変更しました。他、「福村」につきましても、前回と場所が変わっています。ルート上も変わっています。「中学校前」を「菰野中学校前」に変更しています。先程例にあげました「宿野西」を前回、廃止とさせていただいていましたが、住民さんのご意向を聞いた中で、「宿野西」を追加させていただきました。

支線ルートに関しましては、1ルートの「根の平北」を追加しました。2ルートに関しては「小島口」を追加しました。4ルートに関しましては、「鵜川原簡易郵便局」と「吉沢西」を追加しました。「吉沢西」につきましては、前回、廃止としていました「吉沢一色」を「吉沢西」として復活させました。5ルートに関しましては、「千種支所」を新たに幹線ルートとの乗り継ぎポイントとして追加しました。廃止バス停を復活させたのは、「宿野西」と「吉沢西」です。それ以外は変わっていません。変更点は以上です。

(委 員) 「音羽」のバス停について、岡の人も使いますし、「JA千種支店」のままの方がわかりやすいのではないかと。

(会 長) 住民の周知もありますので、(事務局の方で)内部で十分協議をしてください。

(委 員) ……承認されたという説明でしたものですので、議会もお認めになった件ですので、変更というのはまずなかろうと、ただ、問題点ということがあれば検討の余地があるだろう、という考え方でよろしいですね。

(会 長) 基本的に、議会としては、試行運転については了承する、という中で進めてください、ということです。

(委員) 予約につきましては、なかなか難しいと思います。私どもとしましては、これを周知徹底して、そして、アンケートの内容(結果)から約55%、約半数の方が反対されている、ちょっとどうなのかというご意見が出されている点からいしまして、各地区はこれを一応、了解されたという解釈がされているということですね。これを、どういう風に予約について周知徹底をされるのか、特に高齢者の方にされるのか、その点はどういうお考えなのか、お聞きします。

(事務局) 周知徹底の方法につきましては、お年寄りには、理解が難しいところもありますので、老人会さんが主催される会議や町が主催する介護予防保険事業などの教室など、お年寄りの方が集まる場に積極的に出向き、電話を実際に使った実演を交えた方法などがかなり有効だということも聞いていますので、多気町さんや志摩市さんなどの成功例も参考にしながら積極的に周知を図っていきたいと考えています。また、役場の支所や総合窓口、けやきの窓口などでの予約受付も可能にしていきたいと考えています。

(委員) 約半数の方が反対されている、ちょっとどうなのかというご意見ですが、予約についての地域の意見集約は執行部としてどのようにお考えですか。

また、予約(方法)についてわかりやすくするためには各乗降箇所にかかを書いていただくなど、口頭だけでは理解ができないため、しっかりと理解ができるように掲示をしていただくということをお願いします。

(事務局) 半数近くの反対意見があったという点ですが、こちらのアンケート調査をする際に、説明不足があったのだと思われます。数字的には多いですが、無回答が23%近くあったということで、こちらの(アンケート調査に関する)説明不足が大きかったと思います。改正するにあたり、広報や防災無線を使った周知を当然のこととし、他に有効な手法、例えばカードを配るなどのいろいろな手法があります。また、けやきなどには大きな看板を作ったり、バス停ごとに看板を作ったりすることなど、検討させてもらいながら、皆さんがわかりやすく、使いやすいものにしていきたいと考えています。

(委員) まず、テスト的にやるということですので、1年間実施した結果を反映し、皆さんが迷わない、安心して乗れるという思いを持っていただくような方向で進めていただきたい。けやきの受付も、現状でも満杯状況であり、

この受付が増えれば、大変な業務量になると思いますので、十分にけやきの方とも打ち合わせしていただきますよう、よろしくお願いします。

(会 長) では、十分に打ち合わせいただき、万全の体制で臨むよう、スケジュールは後ほど説明しますので、よろしくお願いします。

(委 員) 予約の件ですが、(資料：菰野町地域公共交通再構築(案)最終版) 23ページの諏訪中から予約してけやきまで行くのですが、帰りの予約はいるのですか。行きっぱなしでは帰ってこられないので、帰りはどうなるのですか。

帰りはけやき発12時42分とか16時45分とかあるのですが、帰りの予約はいるのですか。

(事務局) 車内(事業者へ)の徹底はさせていただきます。例えば、帰りの予約はどうですかなど、運転手からの声掛けをしてもらうようにします。結果的には帰りの予約がないと乗れないということになります。

(委 員) 今日はPTAの会長ということで参加させていただいておりますが、一方、議会ではコミュニティバスの委員としても参加させていただいております。先程の増田会長のお話の中でひとつ私としても引っ掛かる点がありましたので、一言だけ言葉を添えさせていただきます。

先程、委員のお話の中で議会が承認したから、とにかくこれを推していくのだというところの確認の中で、会長がそのように認識しているというような形のお話がありましたが、コミュニティバスの特別委員会としては概ね月1回会議を開きながら、精査をしていったわけですが、その中で先程アンケートの集約もありましたが、未完成であるということを聞いております。また、今日のこの協議会の中で大変重要な話が出てれば、それは執行部としてもしっかり受け止めて、皆さんが納得できるような、そのようなやり方で進んでいっていただきたいというのは、私のみならず各議員、全ての議員の総意であると思っておりますので、とにかく今までの経過の中で修正を繰り返しながら、概ね我々としてもその案には賛同する形はとりましたけれども、それが絶対に推すものでもない、少しわかりにくい表現にはなるかもしれないですが、とにかくこういった場でしっかりとした意見、先程からたくさんの意見が出ていると思います。そのようなところもしっかりと執行部のほうは汲んでいただいて、いわゆる見切り発車にならないように試行運転、運行とは言いながらも、住民さんの混乱を招

くものではないという風に先程も他の委員さんも言われていた通りだと思いますので、電話予約に関しても周知徹底が十分なされていないままいきますと、試行とは言え、なかなか理解がされないという風に認識しておりますので、先程会長がとにかく議会が了承したからこれでいくのだという思いではなく、それも含めて、またこういった場の意見も受けて進めて行っていただくようお願いしたいと思います。

もう一度それを会長に確認したいと思います。

(会 長) 委員から議会の中での議論も踏まえてご発言をいただいたわけですが、私もこの会長職という中で、本日の会議も十分議論をいただき、もっと皆さんが使いやすい交通網があれば、それは今後試行運転をしながら、さらに利便性の高い、また皆さんが喜んでいただける公共交通でなければならないという思いは一緒でございますので、今後皆さんとの協議の中でさらによりよいものに進めていきたいと思っておりますので、今後ともご協力をいただきたいと思います。

(委 員) わかりました。それとこの協議会の進め方でも、先程委員さんが言われたように、やはり改正点があればそういったところもしっかりと提示をして、割愛という中でも必要な部分もあろうかと思えます。それと2時間続くような会議であれば途中で休憩を入れるなど、他の委員さんのことも考えていただかないと執行部の進め方にも少々問題があるのかなと感じましたので、これからよろしく願います。

(会 長) 長時間になりましたが、まだ議事が残っておりますので、申し訳ないですがこのままもう少し、お昼の時間もきておりますので、それと議事進行がまずくて申し訳ございません。

それでは、ただいまご説明申し上げ、いろいろご意見をいただいたところでございますが、この再構築案についてご了解をいただきたいと思います。ですが、いかがでしょうか。

(委 員) 今、委員から話がありましたが、この再構築についての案という形でのお話は十分協議してもらったので、理解できたのですが、時間も昼までという風に聞いていたのですが、次の実証の運行の実施計画というのは先程区長会の一員として、まだアンケートがまとまっていないというのであれば、今日は会議をここまでにしてもらい、次にもう一度(会議を)開いてもらうわけにはいかないでしょうか。



というのは、まだもう少しいろいろ今日聞かせてもらった中で、委員さんも話を持ち帰ってもらう必要があるのではないかと思います。議会の方ももう一度議論してもらう場もあるみたいな含みでしたので、そのへんどうでしょうか。

(会 長) 長時間になり申し訳ございませんが、委員から今日の会議の話を持ち帰って、改めてご了承していただけるような期間を持つということですが、いかがでしょうか。

(委 員) 私としましては役員会に報告します。今日の現状をお話し申し上げて、そして意見を求めたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

(会 長) 諮っていただくのは結構ですが、この会議としての合意形成をいただきたい。

(委 員) 今、委員が言われたようにやっていただきたいと思います。

(会 長) 会議日程がとれるかどうかも含め、事務局どうですか。

(事務局) 事業許可取得に期間を要しますので、今の段階としては4月1日施行するにあたり、時間的限界にきておりますので、何卒ご了解いただきたいと思っております。

(会 長) 事務局から申し上げますように、時間的制限があり、困難な時期にきておりますので、年度が替わってから試行運転をした中で、ご報告・ご説明申し上げさせていただけたらと思うのですが、いかがでしょうか。

(委 員) 一番初めに提案させていただいたように、私も代表として来たので、既に事務局が具体的に話をされているタクシー会社がOKだということであれば、(代表として)同意はさせていただきますが、そういうタクシー会社が本当にあるのですか。

申し訳ないですが、こんなの絶対対応できないと思います。100台くらい(車両が)あるのであれば、菰野でこういった形で予約も受け付けて、きちんと対応することが出来ると思いますが、そういうところがなかなか見つからないので、その点だけが心配ですが、それはよろしいですね。

(事務局) 何度もタクシー事業者さんにその点は念押しさせていただき、了解を得ております。

(会長) 大変遅くなり申し訳ありませんが、少し休憩させていただきたいと思っております。

『 休憩 』

(会長) それでは再開させていただきます。  
長時間になり、大変申し訳ございません。ただ今、休憩前にいただきました委員の皆様から(の意見により)判断をいたしまして、2週間程度期間を置かせていただき、改めて皆さんにお集まりいただき、この会議の最終合意をいただきたいと思いますと思っております。

本日は大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。  
これを持ちまして本日の会議を終わらせていただきます。